

けんこう静岡

第131号

平成29年
(2017年)
10月1日(日)

季刊 1部50円 年200円
(送料税込)

発行所
公益財団法人 静岡県予防医学協会

http://www.shsa.net/
(静岡事務所) 〒421-1292 静岡市葵区建徳1-3-43 (054) 278-7716
(藤枝健診センター) 〒426-0053 藤枝市善左衛門2-11-5 (054) 636-6461
(総合健診センター) 〒426-8638 藤枝市善左衛門2-19-8 (054) 636-6460
(沼津事務所) 〒410-0011 沼津市岡宮1210-1 (055) 921-1934
(浜松健診センター) 〒435-0006 浜松市東区下石田951 (053) 422-7800
発行責任者 石黒 満 印刷 松本印刷機

「若年性認知症」について

えいせい脳外科クリニック院長

金子 的実



●認知症とは？

私たちが、生活していくためには、周囲からの情報を適切に判断し処理していく必要があります。脳は、視覚、聴覚などの五感を通して情報を認知し、判断し、行動するための司令塔です。

認知症は、この脳の機能が低下したために、記憶や判断力に支障を来し正常の社会生活が営めなくなる病気です。

認知症は、様々な原因で起こりますが、約60%はアルツハイマー型認知症で、20%が脳血管性によるものです。(図1)

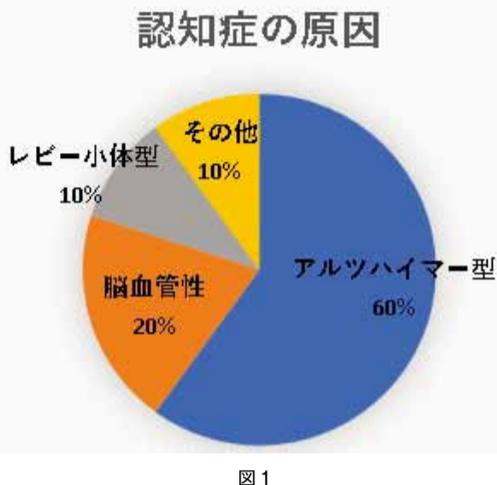


図1

●増加する認知症
平成24年には、65歳以上の国民の15%が認知症を発生しており、更に認知症の前段階である軽度認知障害が13%もあり、合計28%が認知症又はその予備軍と推計されています。団塊の世代の最終組が75歳になる、平成37年には、65歳以上の21%が認知症になり、認知症予備軍を加えると30%を超してしまうと予想されています。

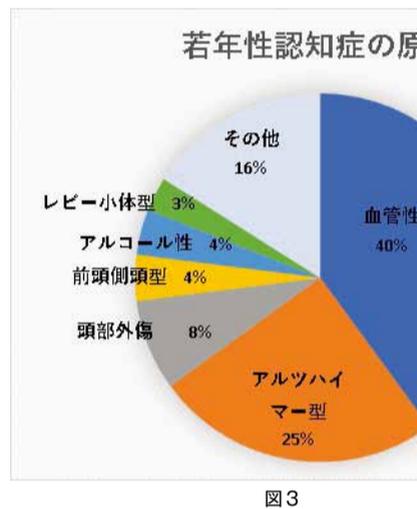


図3

●若年性認知症とは
認知症は高齢者ほど多いのですが、65歳未満の比較的若い時期に発症した認知症を若年性認知症と呼んでいます。原因は、血管性認知症が40%、アルツハイマー型認知症25%、頭部外傷後遺症8%、前頭側頭葉変性症4%、アルコール性認知症4%、レビー小体型認知症3%の順となっています。(図3)

●若年性認知症の症状
若年性認知症に特有の症状はありませんが、多いのは、やはり物忘れで、頼まれた仕事を忘れてしまう、しかも忘れたことを指摘されて「あつ、そうだった」と思い出すことが出来ません。同時に2つのことを頼まれると出来なくなってしまう。料理の味が変わったりの同じものばかり作るようになり、気がつかれることもあります。人柄が変わり、些細なことでも怒りっぽくなる、どことなく「頭が変になった」と感じる。また、意欲がなくなり、車が汚れていても洗わなくなったり、ふさぎ込んで何をやるのもしやになってしまうこともあります。

●認知症の予防と早期発見
アルツハイマー型認知症は、脳内に老廃物であるアミロイドβが蓄積して、ついには神経細胞が死滅するために起こる病気ですが、認知機能の低下が現れる10年以上前から脳内のアミロイドβは徐々にたまり始めていることがわかっています。

●脳ドック・物忘れドックのすすめ
脳ドックは、脳卒中をはじめとする脳疾患の早期発見に役立ちました。最近では認知症の早期発見のため、物忘れドックも行われるようになってきました。身体検査に加え、認知機能検査、MRIを行います。MRIでは、脳の萎縮、脳梗塞、脳出血、脳腫瘍、水頭症、慢性硬膜下血腫などが確認できます。

●認知症高齢者との違い
若年性認知症と認知症高齢者との違いとして、①就労年代の65歳未満で発症し、男性に多い。②初期の症状が認知症特有でないため診断しにくく、受診が遅れやすい。③経済的な問題が大きい。④介護が配偶者に集中し、本人や配偶者の親などの介護が重なり、複数介護となることがある。⑤就労や子供の教育、結婚など、家庭内での課題が多い、などがあげられます。

●認知症の予防と早期発見
最近の研究では、アミロイドβの排出機能が低下することが病気の進行の重要な要素であることがわかっています。動脈硬化が進み、脳血流が低下すると脳梗塞にもなりやすくなりますが、アミロイドβの排出も悪くなりアルツハイマー型認知症も進むこととなります。実際のところ、アルツハイマー型認知症と脳血管性認知症が合併していることが多いのです。

年一回は健康チェックを！
健康はあなたの財産です
すこやかな明日のために

人間ドック

脳ドック ものわすれドック

総合健診センター ヘルサポート
〒426-8638 藤枝市善左衛門2-19-8
TEL 054-636-6460
FAX 054-636-6465
☎ 0120-39-6460